

◆令和6年度「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査結果報告◆

1.くろいし男女共同参画推進プランとは

黒石市における男女共同参画社会の実現をめざし、市が、市民、事業者、地域団体と連携・協力して総合的、計画的に取り組んでいくための基本的指針としています。

また、計画の基本理念として、男女が、性別によって不平等な扱いを受けたり、生き方や行動を制約されたりすることなく、自分の個性と能力を発揮しながら、家庭や仕事、地域活動と一緒に取り組み、喜びと責任を分かちあうことによって、誰もが安心して心豊かに暮らすことができる「男女共同参画のまち」として発展させていくことをめざしています。

現行の『第3次くろいし男女共同参画推進プラン』では、研修や講習等による知識の習得や理解普及活動を中心とした取組を進めながら、市民、事業者、地域団体と連携・協力して男女共同参画社会の実現をめざしています。

《参考》

●第1次くろいし男女共同参画推進プラン

平成 14（2002）年度から平成 22（2010）年度までの9年間

●第2次くろいし男女共同参画推進プラン

平成 24（2012）年度から平成 31（2019）年度までの8年間

※平成 23 年度を起点とした『第5次黒石市総合計画』や国及び県の男女共同参画推進計画と整合性を図りながら、第 1 次プランの理念を継承して策定

●第3次くろいし男女共同参画推進プラン

令和 2（2020）年度から令和 7 年度（2025）年度までの6年間

2.進捗状況調査目的及び調査項目

（1）目的

推進プランに示した各事業について進捗状況を調査し、計画の着実な推進を図ること

（2）調査項目

①各事業についての令和 6 年度の実施結果と評価、令和 7 年度以降の改善点について

②各事業の取組に対し具体的数値を示した「目標となる指標」

3.令和6年度実施状況と実施効果

各事業の詳細は資料 2「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票をご覧ください。

（１）事業実施状況

令和６年度は全 120 事業のうち、116 事業が継続、3事業が未実施となり、1 事業が廃止となりました。

全事業数	継続	未実施	廃止
120	116	3	1

①未実施事業

●女性リーダー養成のための講座・研修会の充実

女性リーダー養成に特化した市が主体的におこなった講座・研修会はないが、県が「あおもりウィメンズアカデミー」や「働く女性リーダーコース」を実施しているため、それらについて、ポスターやパンフレットでの周知を行った。

⇒令和７年度は国、県、その他機関でおこなっているリーダー養成講座についての周知を行うとともに、女性リーダー養成につながる講座の実施を検討する。

●高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備

誰もが安全・安心に暮らせるまちとなるよう、住宅・生活環境・交通網の整備など、ユニバーサルデザイン化に努めていく。

⇒今後も地域包括支援センターや土木課と連携しながら継続して実施する。

●男女共同参画に関する図書の整備、充実

企画課では公費による図書の整備は実施していない。

⇒県男女共同参画センターが実施している図書の貸し出しサービスの利用を検討する。

②廃止事業

●両親学級への男性の参加促進

令和６年 10 月の機構改革により、こども家庭センターが開設され、両親学級事業をもっていた健康推進課では事業を終了。

⇒事業名は変わったものの、父親相談事業をこども家庭センターで継承している。

（２）事業実施効果

事業評価は、各担当課に「A:十分に達成され、成果が大きかった」「B:概ね達成して、成果があった」「C:取り組んでいるが成果が十分でない」「D:取組が不十分であり、成果がなかった」「E:取組を行わなかった」の５段階で評価してもらい、その具体的内容を記載してもらいました。

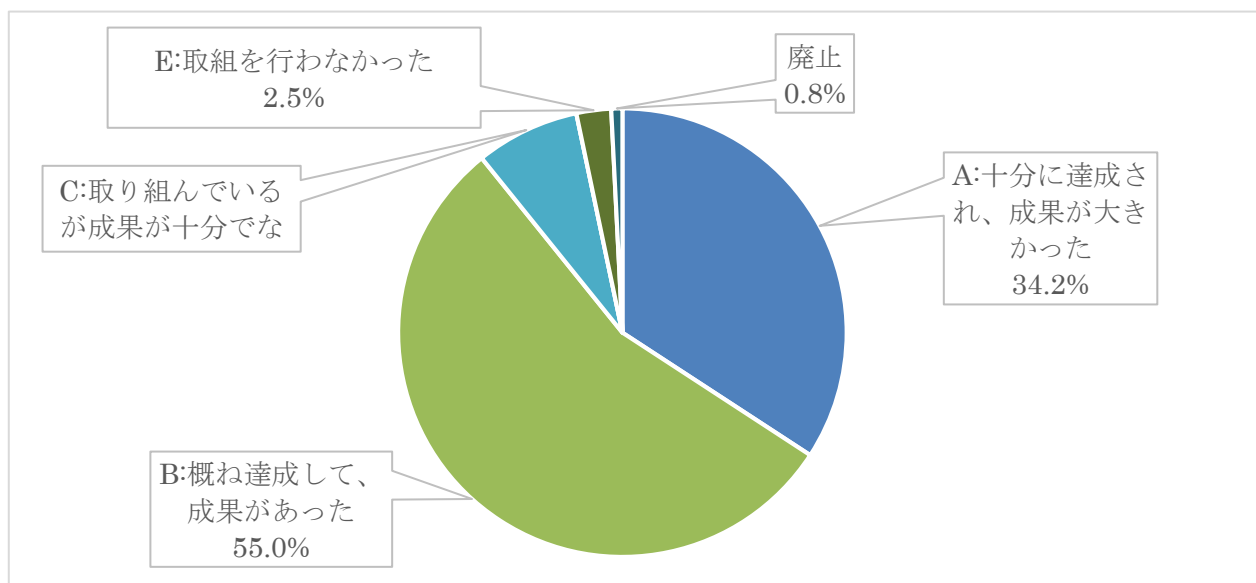
成果があった事業（A と B）は全事業の 89.2%であり、一方、成果が十分でなかった事業（C と D）は全事業の 7.5%、取組を行わなかった事業（E）は全事業の 2.5%となりました。

事業を行った場合、大抵の事業で「成果があった」とされており、効果があったといえます。

「C:取り組んでいるが成果が十分ではない」と回答された事業は、啓発活動に関するものが多く、そもそも成果がわかりにくいということもありますが、今後いかに効果的に市民に意識啓発していくかが全体の課題の１つとなっております。

(令和6年度事業実施効果)

事業実施について	事業数	割合
A:十分に達成され、成果が大きかった	41	34.2%
B:概ね達成して、成果があった	66	55.0%
C:取り組んでいるが成果が十分でない	9	7.5%
D:取組が不十分であり、成果がなかった	0	0%
E:取組を行わなかった	3	2.5%
廃止	1	0.8%
合計	120	100%



4 「目標となる指標」調査

詳細は資料3「第3 次くろいし男女共同推進プラン指標調査票」をご覧ください。令和6年度は事業の半数が目標値達成または上昇しました。計画策定時より数値が低下した事業11のうち4事業は、計画策定時の数値よりは低下していますが、昨年度の数値と比較すると上昇しており目標達成に近づいているといえます。

目標値に対する進捗状況	施策・事業数	割合	資料4の色
目標値達成 (目標値を達成し継続中も含む)	8	31%	黄色
計画策定時より上昇した (目標値は未達成)	6	23%	オレンジ
計画策定時と変わらない	1	4%	緑色
計画策定時より低下した	11	42%	青色
合計	26	100%	